

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	1年次・後期・A群
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・都市環境デザイン工学科
化学 (Chemistry)	担当教員	三原めぐみ (Mihara, Megumi)
	教員室	一般教育科棟3階 (Tel 42-9057)
	E-Mail	mihara@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 1単位	
週あたりの学習時間と回数	授業 (100分) × 15回	
〔本科目の目標〕 化学的な事物・現象についての基本的な概念や原理・法則に対する理解を深め、科学的な探究心を育成する。		
〔本科目の位置付け〕 中学理科で学習する基本的な知識が必要である。また、内容によっては専門教科における基礎知識も学習する。		
〔学習上の留意点〕 予習・復習をすること。また、「ダイナミックワイド 図説化学」は必ず持参すること。配布した資料および掲示した資料は必ず目を通すこと。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1 原子量・分子量と物質質量	10	原子の相対質量, 原子量・分子量・式量, 物質質量とアボガドロ数, 溶液の濃度の求め方を理解し、計算できる
2 化学変化の量的関係 - 後期中間試験 -	3 2	化学反応式を作ることができる 授業項目1~2の化学反応式について達成度を確認する
2 化学変化の量的関係	7	化学反応の表す量的関係を理解し、計算できる
3 反応熱と熱化学方程式	4	反応熱, 発熱反応と吸熱反応, 反応熱の種類を理解し、熱化学方程式を作ることができる
4 ヘスの法則 - 後期期末試験 - 試験答案の返却・解説	4	熱量の求め方, ヘスの法則を理解し、計算・応用できる 授業項目2の化学変化の量的関係~4について達成度を確認する 各試験において間違った部分を理解できる
〔教科書〕 「新編化学」 竹内敬人・長倉三郎ほか 著 東京書籍		
〔参考書・補助教材〕「ダイナミックワイド 図説化学」 竹内敬人・永川 元ほか 著 東京書籍		
「ニューサポート 新編化学」 東京書籍編集部 東京書籍		
〔成績評価の基準〕 中間・期末試験成績(70%) + 小テスト(30%) - 授業態度(最大 20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕 3-a		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		